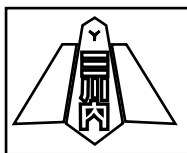


学校だより

あったか三川内



令和4年 1月19日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

【1月の身体測定・保健指導から】

1月12日(水)～17日(月)にかけて、身長・体重の測定を行いました。昨年4月から9カ月経った子どもたちの体は、個人差がありますが着実に成長しているようです。後日「のびゆくからだ」を配付しますので、お子様の成長の度合いをご確認ください。

測定が終わった後は、養護教諭による保健指導を行いました。テーマは「姿勢について」です。「瀬筋丸男(せすじまるお)くん」「日字月子(ひじつきこ)さん」「濃戸ちかし(のうとちかし)くん」「根古ロビン(ねこロビン)さん」「小ヶ津ズリ男(おけつズリオ)くん」などの面白いキャラクターを使って、姿勢が悪いと背骨が曲がり内臓を圧迫したり、目を悪くしたり、息がしにくくなったりすることにつながるの、姿勢を正しくすることはとても大切なことだと指導しました。そして、姿勢を良くするストレッチ(両手を背中後ろで組み、顎を挙げて上を見る)や、足指じゃんけん(グー：足の5本指を内側に曲げる、チョキ：親指を上にあげ、残りの4本を下に曲げる、パー：足の指を開く)などを紹介しました。足の指を上記のように動かすと、姿勢が良くなるそうです。ご家庭でも試してみてください。



【縦割り遊び】

1月18日(火)朝の時間を使って「縦割り遊び」をしました。8:20スタートですが、6年生は時間前には運動場に出て、縦割り遊びの準備をしていました。さすが、6年生です。コロナ禍のため、今まで縦割り班で活動することが少なかったのですが、今回は何とか実施できて安心しました。通常は、運動場・体育館・教室などを使い縦割り班ごとに遊ぶのですが、室内で密になることを避けるため、すべての班が運動場を使用しました。そして、6年生が考え用意した遊びをしました。「ドッジボール」「こま回し」「鬼ごっこ」「増やし鬼」「竹馬」など、それぞれの班ごとに楽しく遊び、異学年でふれあいながら交流しました。子どもたちの笑顔や楽しく活動する姿を見ていると、改めて交流することの大切さを実感しました。今までに、コロナ禍でこのような活動が制限されてきたことを残念に思うと同時に、1日も早く、制限なく自由に活動できる日が来ることを願うばかりです。

